

Super head+B キット 取扱説明書

商品番号: 01-03-0115

シリンダーヘッド適応車種およびフレーム番号

/KL110A A02833~

12 K S R 1 1 0 (K L 1 1 0 C B F) / J K A K L 1 1 0 C C D A 0 0 0 5 8 ~ 1 3 K S R 1 1 0 (K L 1 1 0 D D F) / K L 1 1 0 D A 5 7 0 0 2 ~

'14KSR PRO(KL110EEF) / JKAKL110EEDA88121~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

~特 徴~

KSR110/KSR110PRO/KLX110/KLX110L専用のスーパーヘッドです。インテークバルプ/エキゾーストバルブ共、傘径を大型化、バルブ挟み角及びポート形状全てを専用設計し、バルブロッカーアームには、スリッパ 部にローラーベアリングを採用しベアリングにより増した重量をロッカーアーム本体をアルミ鍛造製とし重量増量を克服、その結果相乗効果により、高回転域での出力アップをはたしました。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両で、このキット専用のボアアップ車専用品です。他の車両又は当製品専用でないボアアップ等には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

当製品の取り付けにはエンジン脱着等の作業が必要になります。上記適合車の純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

シリンダーヘッドにシリアルNo.を刻印してます。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。

ボルト、ナットの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合は ハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。

点火系は当社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対 行わないで下さい。

必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。

エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40/15W-50程度の物をご使用下さい。

スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。

シリンダーヘッドキットとして購入された場合は、当製品は単独で使用出来ません。「弊社専用エンジンパーツ」を購入していない場合は、別紙「ボアアップキット参照表」を参照し、専用パーツをご購入下さい。

当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用する場合は、道路運送車両法の保安基準を充たし、遵法運転を心掛けて下さい。(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)

- 急発進・急加速-

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて 頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象 となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

/! 注意 | この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・このパーツはクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用する場合は、道路運送車両法 の保安基準を充たし、遵法運転を心掛けて下さい。

- A1 -

- (道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行って下さい。35 以下。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

Dec./04/ 14

↑ **警告** この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。 (そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行って下さい。 (部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

走行前の注意

使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン 価ガソリンと入れ替えて下さい。

スプロケットの変更

このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギアー化を行って下さい。

このキット単体では使用することは出来ません。 専用のボアアップキットを別紙を参考にご購入下さい。 (フルキット購入時除く)

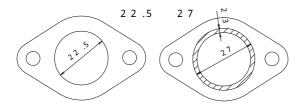
その他

オイルクーラー

このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお薦めします。

キャブレターマニホールド

S-Stage対応のマニホールドを使用される場合、インレットパイプ側のポート径が 22.5になっております。シリンダーヘッドとマニホールド径が異なる為、段差が出来ます。マニホールド側のポート径拡大を行なうとよりスムーズな出力特性を得ることが出来ます。



使用回転数

使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。 P .A 3 のカムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数 に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されます と、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

オプションバルブスプリングリテーナー

このスーパーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーのオプション品を用意しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV1000以上もの表面硬度をもつ特殊コーティングを採用しております。耐衝撃性、耐摩耗性を向上させています。

品番01 12 084(2個)



シリンダーヘッドには、管理NoとしてヘッドNo(シリアル)を打刻しております。

リペアパーツ発注時、このヘッドNoが必要となる場合があります。 リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記 の例を参考に発注して下さい。

シリンダーヘッド左側面に打刻してあるNoをひかえる。 ヘッドNo-KL1-00001

発注例 スーパーヘッドキット、リペア

ヘッドNo-KL1-00001 インテークバルブ 数量1本



シリンダーヘッド単品で購入された方は、排気量等、組み合わせを選ん で組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙「ボアアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。

不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、弊社 までお問い合わせ下さい。

-A2- Dec./04/ 14

弊社推奨エンジンパーツ

当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは推奨パーツに交換して下さい。

	推	受パーツ			
		KSR110/ KSR PRO	0 2	0 1	0 3 7 7
クラッチ	(ワイヤー式)	K L X 1 1 0 / K L X 1 1 0 L	0 2	0 1	0 3 7 8
	スペシャルクラッチキット (油圧式)	KSR110/ KLX110/ KLX110L/ KSR PRO	0 2	0 1	0379

1			推奨パーツ			
1	点火系	ノーマルC.D.I				
		K S R 1 1 0	ケーヒンPE28キャブレターキット	0 3	0 5	3 2 7 2
1		KSKIIO	ミクニVM26キャプレターキット	0 3	0 5	3 2 7 3
+	エャフレター	K L X 1 1 0 / K L X 1 1 0 L /	ケーヒンPE28キャブレターキット	0 3	0 5	3 2 9 2
		KSR110 (CBF、DDF) / KSR PRO	ミクニVM26キャプレターキット	0 3	0 5	3 2 9 3

カムシャフトについて

シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、ボアアップキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。 表及びグラフを参照してご検討下さい。

オプションカムシャフト

当製品に使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。

各排気量、使用用途に合ったカムシャフトを下表を参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

	名称	1			R 1 1 0 ムシャフト
S	1 5 D	0 1	0 8	0 1 1	9
S	2 0 D	0 1	0 8	0 1 2	0
S	2 5 D	0 1	0 8	0 1 2	1
S	3 5 D	0 1	0.8	0 1 2	2

						0 /						
1			-	トデ	コ	ンブ	無	カ	۵	シ・	ヤフ	1
S 1	5	0	1	0	8	0	0	1	5	K		
S 2	2 0	0	1	0	8	0	0	2	0	K		
S 2	2 5	0	1	0	8	0	0	2	5	K		
S 3	3 5	0	1	0	5	0	0	3	5	Κ		

				0L/KSR110(CBF,DDF)/KSR P ンプ付カムシャフト	RO
		^J I	, ,,	フノリカムフドフト	
S	1 5 D	0 1	0 8	0 1 6 3	
S	2 0 D	0 1	0 8	0 1 6 4	
S	2 5 D	0 1	0 8	0 1 6 5	
S	3 5 D	0 1	0 8	0 1 6 6	

各ボアアップキットにはカムシャフトが付属されています。付属されているカムシャフト以外はオブション品としてご検討頂けます。

車種	ボアアップキット付属カ	品番		
KLX110/KSR110	138cc/178cc	S 20D	01 08 0120	
KLX110L/KSR110(CBF,DDF)/KSR PRO	138cc/178cc	S 20D	01 08 0164	

カムシャフトの名称について

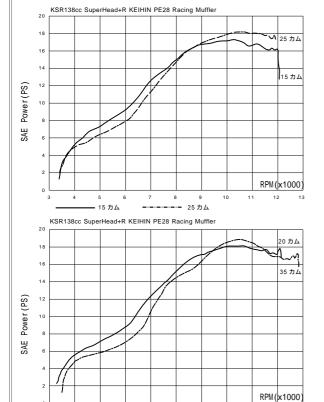
S の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。

逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。 当社では排気量別に適正なカムシャフトを付属させていますが、オプションカムシャフトを購入される際は、カムシャフトデーター表を参考にし、使 用目的に見合ったカムシャフトを選択して下さい。

また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧と いった自然現象により、大きく変化しますのでご注意下さい。

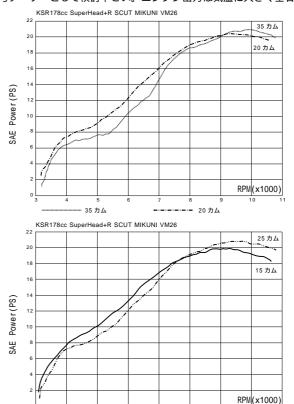
カムシャフト比較データ 表

注)ダイノジェットによる測定データ ですので、実走とは異なります。参考データ として検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。



7 8 9 -------- 35 カム

- 20 カム

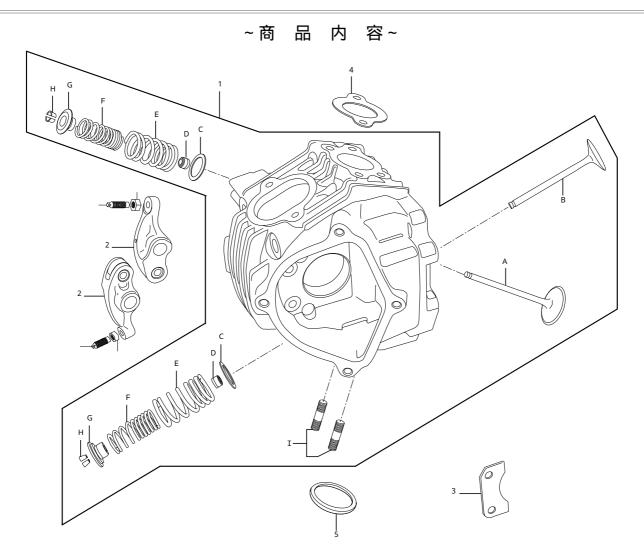


Dec./04/ 14

------ 25 カム

- A3-

- 15 カム



リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数			
1	シリンダーヘッドCOMP.	1	06120 KL1 T00	1			
2	ロッカーアームСОМР.	2	14431 SPH T02	1			
3	カムストッパープレート	1	12211 KL1 T00	1			
4	マニホールドガスケット	1	00 03 0007	2			
5	エキゾーストパイプガスケット	1	00 01 0035	2			
	アルミスペシャル (5g)	1	00 01 0001	1			
記号	部品名	数量	リペア品番	入数			
Α	インテークバルブ	1	14711 KL1 T01 F	1			
В	エキゾーストバルブ	1	14721 KL1 T01 F	1			
C	バルブスプリングアウターシート	2	00 01 0002	2			
D	バルブステムシール	2	00 01 0015	2			
E	バルブスプリングアウター	2	01 12 0106(SET)	2			
F	バルブスプリングインナー	2	01 12 0100(321)	2			
G	バルブスプリングリテーナー	2	00 01 0184	2			
Н	バルブコッター	4	00 01 0018	4			
I	スタットボルト	2	00 01 0136	2			
補修用オーバーサイズバルブガイド 人数							
0 0	01 0006 バルブガイド0/S 1						

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号 株式会社 **SPECIAL PARTS 光 川** TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857 URL http://www.takegawa.co.jp

~シリンダーヘッド取り付け要領~

オリジナルのシリンダーヘッド | のロッカーアームシャフトと | ロッカーアームのアジャストボ | ルト及びアジャストナットを取 | リ外します。





キット内のロッカーアームに、 取り外したアジャストボルトに エンジンオイルを塗布し、取り 付けます。







専用のカムシャフトを取り付けま | スーパーヘッドにキット内のカム | す。カムシャフトのベアリング部 | ストッパープレートを、オリジナ | に、エンジンオイルを塗布します。| ルのシリンダーヘッドから取り外 |



インテーク側のロッカーアームシャフトを一旦引き抜きインテーク側に取り付けたロッカーアームをタペットホール側にずらしておき、専用のカムシャフトをシリンダーヘッドに取り付け、再度インテーク側のロッカーアームとロッカーアームシャフトを取り付けます。この時、カムシャフトの山をIN、EX共、燃焼室側にセットします。

(カムシャフトのベアリング部と ロッカーアームのベアリング部 | が干渉する為、ロッカーアーム | の位置を少しずらし、カムシャ | フトを取り付ける必要がありま | す。)





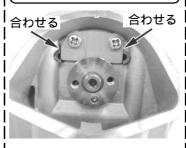
オリジナルのシリンダーヘッドからカムストッパーを取り付けているパンスクリュー2本を取り外します。



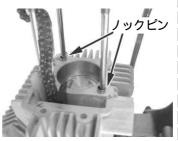
スーパーヘッドにキット内のカム ストッパープレートを、オリジナ ルのシリンダーヘッドから取り外 したパンスクリュー 2 本を用いて 取り付けます。この時、カムストッ パーの両端とロッカーアームシャ フトの切り欠き部を合わせて取り 付け、規定トルクで締め付けます。

▲注意:必ず規定トルクを守る事。
トルク:8N・m

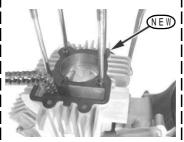
(0.8 kgf·m)



シリンダーにノックピンをノック ピン穴にセットします。



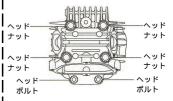
シリンダー上面をよく脱脂します。 シリンダーに、キット内のシリン ダーヘッドガスケットを取り付け ます。



ピストンを上死点に合わせ、シリ ンダーヘッドを取り付けます。



シリンダーヘッドスタットネジ部とヘッドボルトネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、ヘッドナット、ヘッドボルトを取り付け仮締めします。



ヘッドナット4個、ヘッドボルト2本を対角線状に図の順番に数回に分けて規定トルクまで締め付けます。

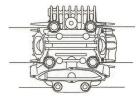
⚠ 注意:必ず規定トルクを守る

事。 ヘッドボルト :12N・m

(1.2kgf·m)

ヘッドナット : 22N・m

(2.2 kgf·m)



オイルパイプを取り外す前と同様に取り付け、バンジョーボルトを規定トルクまで締め付けます。

<u>▲</u>注意:必ず規定トルクを守る

トルク: 15N・m

(1.5 kgf·m)





オイルパイプをクランプしているボルトを取り付け締め付けま

⚠注意:必ず規定トルクを守る

事

トルク: 5 . 2 N・m

(0.53kgf·m

KSR110 KLX110 オートデコンプ無カムシャ フト取り付けの場合

カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、フライホイールの"T"マークがクランクケース合わせマークと合わせた時、カムスプロケットの"T"マークがシリンダーヘッドの合わせマークに合う様、調整します。





カムスプロケットをスクリュー2本でをカムシャフトに取り付け、規定トルクで締め付けます。 注意:必ず規定トルクを守る事。

▲注意:必ず規定トルクを守る

トルク:12N・m

(1.2 kgf·m)



KSR110 KLX110 オートデコンプカムシャフ ト取り付けの場合

キャップスクリュー6×12を カムスプロケットのEX側に取 り付け、規定トルクで締め付け ます。

▲注意:必ず規定トルクを守る

トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



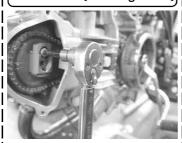
キャップスクリュー6×20をカ ラーに通し、ウエイトに入れます。|



カムスプロケットのIN側に キャップスクリュー6×20を用 いてウエイトを取り付け、規定ト ルクで締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。
トルク: 1 2 N・m

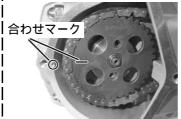
(1.2 kgf·m)



K L X 1 1 0 L K S R 1 1 0 (C B F、D D F) K S R P R O オートデコンプカムシャフ ト取り付けの場合

カムシャフトキット付属のカムス プロケットに、カムチェーンを取 り付け(ノーマルのカムスプロ ケットは使用不可)フライホイー ルの"T"マークがクランク合わせ マークに合う様、調整します。





- B2 -

デコンプガイドをネジ取り付け部 | の板厚が厚い方を上(IN側)に、| 薄い方を下(EX側)にし、キャッ | プスクリュー6×12を下(EX | 側)に取り付け、規定トルクで締め | 付けます。

デコンプガイドは取り付け方向を 必ず守って下さい。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。キャップスクリュー6 × 1 2:8 N・m(0.8 kgf・m)



ソケットキャップスクリュー6x20をデコンプカラー2に通し、 ウエイトに入れます。

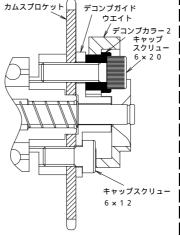
ウエイト

カラーキャップスクリュー

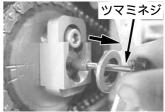
デコンプガイド、ウエイト、デコンプカラー 2 の順に取り付け図を参考に規定トルクで締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。キャップスクリュー6 × 2 0: 1 2 N・m

(1.2 kgf·m)



カムシャフトキット内のツマミネジ3×28にスナップリング6mm、プレートを通して、カムシャフトCOMP.内のシャフトの先端に取り付け、手前に引き出します。



シャフトの溝部にスナップリン グを取り付けます。

▲ 注意:スナップリングは必要以上に広げない事。

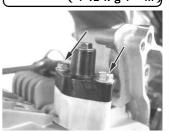


カムシャフトチェーンテンショ ナーのプッシュロッドがロック しているか確認します。

カムシャフトチェーンテンショナーをスクリュー2本を用いて取り付け、規定トルクで締め付けます。

▲注意:必ず規定トルクを守る

トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



カムシャフトチェーンテンショナーのキャップボルトを取り外し、カムシャフトチェーンテンショナーのストッパーを反時計方向に少し回し、プッシュロッドのロックを解除します。



Dec./04/ 14

カムシャフトチェーンテンショ | ナーのキャップボルトを取り付 | け規定トルクまで締め付けます。

▲注意:必ず規定トルクを守る

トルク: 5 .2 N·m (0.53kgf·m)



フライホイールの" T "マークと、 カムスプロケットの" T "マーク が合っているか確認します。 アジャストスクリューでバルブ クリアランスを調整します。

IN:0.05~0.08 (冷間時)

EX: 0.05~0.08 (冷間時)



オートデコンプカムシャ フト取り付けの場合

E X はデコンプ装置が働かない ようカムシャフト C O M P .内の シャフトを手前に引いた状態で 調整して下さい。



アジャストナットを規定トルク まで締め付けます。

▲注意:必ず規定トルクを守る事。

トルク: 8.8 N・m (0.9 kgf・m)



オートデコンプカムシャフ | ト取り付けの場合 |

ツマミネジを外します。



クランクシャフトを反時計回り方 向に 2 回転まわし、バルブクリア ランスが変化しないかを確認しま す

変化する場合は、調整作業を合うしまで繰り返します。

カムシャフトスプロケットカバー Oリングに少量のエンジンオイル を塗布し、スクリュー4本を用い て、シリンダーヘッドに取り付け 規定トルクまで締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。トルク:5.2 N・m(0.53kgf・m)



インスペクションキャップOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、インスペクションキャップをスクリュー2本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 トルク: 5 .2 N・m

(0.53kgf·m)

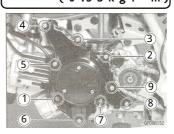


KSR110 KLX110の場合

ジェネレーターカバーとクランクケースの合わせ面を脱脂し、ノックピン2個と新品のガスケットを取り付けます。

ジェネレーターカバーをボルト9 本で取り付け、それぞれ番号順に 数回に分けて規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。トルク: 5 .2 N·m(0.53kgf·m)



KLX110L KSR110 (CBF、DDF) KSR PRO の場合

ジェネレーターカバーのホールプ ラグ 2 箇所を取り付ける。

▲注意:必ず規定トルクを守る事。 トルク: 2 .5 N・m (0 .2 5 k g f・m)



サービスマニュアルを参照し、エーンジンをフレームに取り付けます。

▲注意:必ずマニュアルの指示を 守る事。

使用するキャプレターキットの取 説に従いキャプレターを取り付け まま

クランクケースプリ ザーホース を接続します。



ジェネレーターカバーからのコ ネクターを接続します。



ドライブスプロケット、ドライ ブチェーンを取り付けます。



シフトペダルを取り付けます。

▲注意:必ず規定トルクを守る 事。

トルク: 5 .2 N・m (0.53kgf・m)



エンジンオイルを規定量まで入れます。



スプロケットカバーを取り付け

▲注意:必ず規定トルクを守る

トルク: 5 .2 N・m (0.53kgf・m)



使用するエキゾーストマフラー の取り付け要領に従い、エキ ゾーストマフラーを取り付けま す。

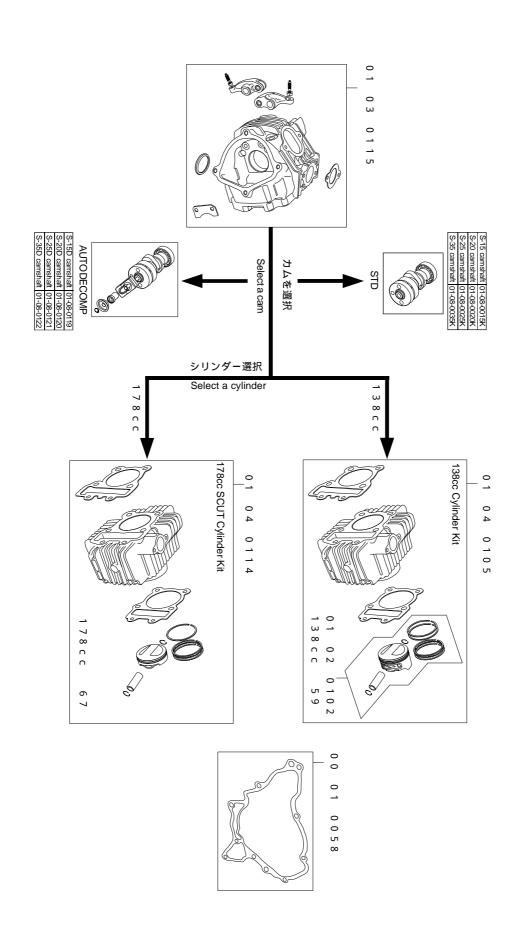
-B3- Dec./04/ 14

エンジン始動			
イグニッションキー、ガスコッ]		
クがOFFになっていることを	•		
確認します。			
	<u> </u>		
しばらくキックをし、エンジン			
各部にエンジンオイルを行きわ			
たらせます。]		
スパークプラグを取り付けます。			
プラグのネジ部に少量のアルミ			
スペシャルを塗布し、締め付け	!		
ます。			
	<u> </u>		
[▲注意:必ず規定トルクを守る]	į		
事。			
$\vec{\beta} = \vec{k} + \dots + \vec{k} + \vec{k} \cdot \vec{k} + \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} + \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} + \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} \cdot \vec{k} + \vec{k} \cdot k$	<u> </u>		
プラグキャップをスパークプラ			
グに取り付けます。			
エンジンに付着した汚れをよく]		
拭き取ります。	i i		
ガソリンコック、イグニッショ	! !		
ンキーをONにし、エンジンを	!		
始動させます。			
⚠ 警告:必ず換気のよい場所で			
行う事。	! 		
異音など異常が無いかを確認し	<u> </u>		
	!		
ます。			
異常が無ければ30kmから	<u> </u>		
50km程度慣らし運転をし、	į		
再度バルブクリアランスを点検	! 		
します。	<u> </u>		
⚠ 注意:必ず冷間時に行う事。			
图 注意:必要特面特に打力事。			
100kmから150km位ま	<u> </u>		
で再度慣らし運転を行います。	į		
慣らし運転終了後、異音やブ			
ローバイガスなど異常が無いか	<u> </u>		
を確認します。			
(異常がある場合は、再度エンジ	<u> </u>		
ンを分解し、各部を点検する。)	i i		
⚠ 警告:再使用出来ないパーツ	! !		
は再使用しない事。	!		
は特度市びない事。			
	<u> </u>		
	! !	<u> </u>	
	<u>l</u>		
	<u> </u>		
	į		
	<u> </u>		
	1		
	! !	<u> </u>	
	<u>!</u>		
İ	<u> </u>		
	į		
	1 1		
	!		
	<u>'</u>		
<u> </u>	į		<i>j</i>
	ı		<u>'</u>

-B4- Dec./04/ 14

Superhead+R

KSR110,KLX110 Reference data on bore-up kit (138cc,178cc) KSR110 K L X 1 1 0 ボアアップ参照表 (1 ယ ∞ **n** ∞ 0

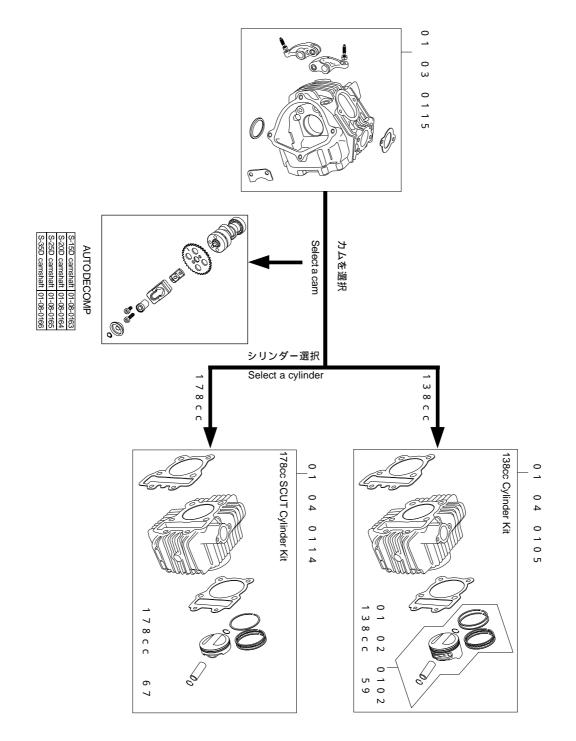


0 If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0115), please study to install these special parts referring to this reference data. 0 3 0115シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

0

Superhead+R

ア KLX110Lボアアップ参照表(138cc、178cc KLX110L Reference data on bore-up kit (138cc,178cc)



0 1 If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0115), please study to install these special parts referring to this reference data. 0 3 0115シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。